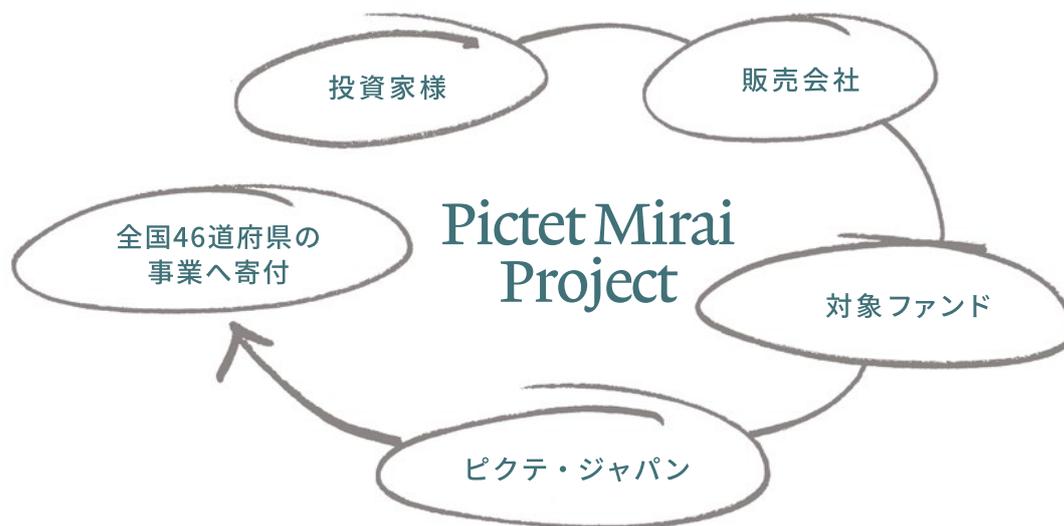


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
長崎県



離島地域の医療を担う 医師や看護師の養成・確保

全国一の離島県である本県では、離島の持続的な地域社会の維持とさらなる活性化・振興に向けて、「ながさきのしま活性化プロジェクト」のさまざまな施策に取り組んでいる。その一環である人材確保のための対策として、医療機関の運営費の補助や看護師等の育成対策を実施して、長期的な課題である離島地域の医療を担う医師や看護師の養成・確保に取り組んでいる。

寄付先事業例のイメージ



上五島病院



離島医療



対馬病院

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

